

令和6年度功労者表彰



令和6年度 公益財団法人 内田農業振興会功労者表彰式 令和6年11月20日 於:大國魂神社

令和6年11月20日（水）大國魂神社において令和6年度東京都農業感謝祭が執り行われました。東京都農業協同組合中央会表彰に引続き、今年度、各農業協同組合組合長並びに各市区町村農業委員会会長よりご推薦をいただいた農業者19名と東京都農業協同組合中央会会長よりご推薦をいただいた農業団体役員10名を表彰いたしました。

当日は今季一番の寒さの中ご参集いただき、大國魂神社本殿にて正式参拝、御神楽を奉納し、五穀豊穡を祈念いたしました。その後、表彰式を盛大に執り行いました。

【令和6年度功労表彰者のご紹介】

若林 政夫 様（JA町田市）	岸野 國男 様（日野市）	輪千恵太郎 様（青梅市）
高橋 一男 様（武蔵野市）	島田 芳造 様（三鷹市）	浦野 行光 様（あきる野市）
酒井 利博 様（練馬区）	加藤 芳秋 様（羽村市）	並木 一重 様（足立区）
松本 清 様（東久留米市）	松村 俊夫 様（清瀬市）	橋本 貴夫 様（東大和市）
馬場 敏明 様（日の出町）	横田 竜雄 様（町田市）	川辺初太郎 様（府中市）
中村 久吉 様（府中市）	平田 佳子 様（府中市）	澤井 豊弘 様（国立市）
水越 政次 様（八王子市）	渡邊 俊之 様（町田市）	谷古宇 博 様（JA東京スマイル）
小川 壽紀 様（JA町田市）	小峰 光正 様（JA町田市）	高橋 隆 様（JA東京あおば）
新堀 桂三 様（JA東京あおば）	下田 知樹 様（JAにしたま）	武田 雅信 様（JA東京信連）
篠 圭一郎 様（JA東京信連）	板谷 秀人 様（JA東京厚生連）	

永年にわたり東京都の農業および農業団体の振興に尽力されたみなさま、功労章受章誠におめでとうございます。これからの益々のご活躍をお祈り申し上げます。

また、ご寄付をお寄せくださいましたみなさまには、感謝状を贈呈いたしました。誠にありがとうございました。引続き、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ



このたび若林前理事長の後任として内田農業振興会理事長に就任いたしました坂本でございます。東京農業の発展のための農業振興と顕彰事業に寄与いたしてまいりますので 今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

現在、東京都の農業においては数多くの課題が山積しております。

この東京都で一生懸命農業をされている農業者の方々を応援し、称えるため内田農業振興会は日ごろより活動しています。皆様には私どもの活動をご理解いただきたく、広報誌第2号をお届けできることになりました。

皆様には当財団の事業をご活用いただき、東京都の農業へのご理解とともに、一緒に東京農業を応援していただきたく存じます。

緑豊かな農地が広がる東京を未来に残すべく皆様のご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

公益財団法人 内田農業振興会

理事長 **坂本 勇**

内田秀五郎先生の紹介



明治9年、上井草村に生まれた内田秀五郎先生の幼年期は病気がちで虚弱でしたが、両親から大切に育てられ学校に上がるころには健康になり、負けず嫌いのわんぱくな少年へと成長しました。その負けず嫌いの性格故に成績も優秀で、学校を卒業後も農業を手伝いながら勉学に励んでいました。21歳の時に父親を亡くし、28歳で上井草村、下井草村、上荻窪村、下荻窪村が合併してできた井荻村の収入役になりました。

30歳の時に当時日本で一番若い村長となり、井荻村農会長に就任しました。その頃の井荻村は、兼業農家を含めて532戸の農家があり、村の総面積約千町歩（1000ha）のうち、耕地が632町歩（632ha）という農村で主要農産物は穀類、野菜ではコンニャクが最も多くイモ類、瓜などのほか干大根を生産し沢庵漬けを特産としていました。

若き村長内田農会長はこの平和で素朴な村の様子を眺めつつ、急速な発展が予想され進展する経済文化に対し、このままでは都市の文化的風習に飲み込まれていくのではないかと農村井荻村の先行きを憂いたのです。そこで村内に試作圃場を設置して展示するほか、農産物品評会、立毛品評会、各種講習会や研究会を実施し農業振興発展のため万全の諸施策を実施したのでした。

また、東京府知事の施策を受け、率先して技術員を設置し郡農会と協力して村内農家の経営改善指導に当たり、自ら立毛の審査、病虫害の防除に立つなどその熱情に村民も心動かされ、村内農業は目覚ましく進歩発展しました。

さらに地元農家や村の人々のために、井荻村勤儉貯金組合や井荻村教育会を設立したり、井荻村慈善会と称して生活に困窮した人や災害孤児のための救済事業を行ったりするなど村のために精力的に働いたのでした。

先生のご活躍はまだまだ続きます。お楽しみに。

（「内田秀五郎翁」より）



農業高校生を応援しよう



都内にある農業高校で組織される東京都高等学校農場協会が令和6年3月に千葉大学環境健康フィールドセンターにおいて「養液栽培と植物工場～今、農業がすごいことになっている～」と題した講義を同センターに依頼し、多数の農業高校生が受講してきました。



大学の研究機関での最新技術と実験の様子を見学できたことはこれからの進路を考える高校生にとって、たいへん有意義だったようです。これからの農業を担う農業高校生をもっと応援していきたいですね。

清瀬ひまわりフェスティバル

第13回清瀬ひまわりフェスティバルが開催されました。好評の見晴台からの眺めは映えスポットとして人気があり、一面に広がるひまわり畑で清瀬市の新鮮な野菜を販売するなど、新たな観光スポットとして注目されました。地域住民の方々をはじめ市外、都外からもたくさんの来場者があり、農業への理解を得るとともに清瀬市の地域活性化にもつながったとのことでした。



都市農業を育てる市民のつどい



三鷹市都市農政推進協議会が市内の親子を対象に収穫体験を通して農業者との交流を図る「都市農業を育てる市民のつどい」を行いました。市内農家を訪問し、エダマメの収穫、花の寄せ植え体験とブルーベリーの摘み取り体験を通して都市部における農業の大切さや農産物の地場消費の重要性について理解してもらうよい機会となりました。参加者からも「また参加したい」「農家さんのご苦労がよく分かった」など、高評価をいただき今後はさらに参加人数を増やして実施していくとのことでした。



これらの活動に対し助成金をお出ししています。ぜひ、ご活用ください。また、活動助成には条件がありますので、ホームページをご参照いただくか、事務局にお問い合わせください。

寄付のお願い

農業の担い手の高齢化、後継者不足や農地の減少と遊休農地の増加など農家が抱える問題は少なくありません。しかしながら、都市農業の有利性を活かして消費者に新鮮で安全・安心な農産物の提供と自然環境の保全、災害時の避難場所としての提供など多面的な機能と役割が重要視されています。内田農業振興会は東京都の農業のための事業をおこなっていくために寄付をお願いしています。

- ・日本国内の個人・法人・団体などご賛同くださる方ならどなたでもご寄付いただけます。
- ・東京都の認定を受けた特定公益増進法人であるため、税法上の優遇措置が受けられます。
- ・一口10,000円よりご寄付いただけます。
- ・寄付金申込書はホームページからダウンロード、または事務局にお問い合わせください。

みなさまのご寄付で東京都の農業を応援しましょう。

財務状況 (令和5年度)

貸借対照表

令和 6年 3月 31日 現在

公益財団法人 内田農業振興会

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,031,232	7,648,751	△ 617,519
未収金	1,370	0	1,370
流動資産合計	7,032,602	7,648,751	△ 616,149
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	65,301,762	65,301,762	0
基本財産合計	65,301,762	65,301,762	0
(2) 特定資産			
農業振興事業積立資産	77,703,216	77,703,216	0
特定資産合計	77,703,216	77,703,216	0
(3) その他固定資産			
保証金	840,000	840,000	0
その他固定資産合計	840,000	840,000	0
固定資産合計	143,844,978	143,844,978	0
資産合計	150,877,580	151,493,729	△ 616,149
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	436,386	92,500	343,886
預り金	33,708	2,754	30,954
流動負債合計	470,094	95,254	374,840
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	470,094	95,254	374,840
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	143,004,978	143,004,978	0
指定正味財産合計	143,004,978	143,004,978	0
(うち基本財産への充当額)	(65,301,762)	(65,301,762)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(77,703,216)	(77,703,216)	(0)
2. 一般正味財産	7,402,508	8,393,497	△ 990,989
正味財産合計	150,407,486	151,398,475	△ 990,989
負債及び正味財産合計	150,877,580	151,493,729	△ 616,149



【編集後記】

第2号ができました。今は年1回の発刊ですが年2回、季刊とペースアップしていきたいと思っています。

さて、去年は思いのほか桜の開花が遅くなったかと思えば、6月から猛暑日が記録されていつまでも暑い日が続くなど気候変動に悩まされた一年でした。農家の方々には本当にご苦労されたことと思います。今年はどうなるのでしょうか？安定した穏やかな1年となる事を祈るばかりです。

令和6年度は府中市の大國魂神社で農業感謝祭と当財団の功労章表彰式を行いました。観測史上最も暖かいといわれていた昨年の秋でしたが、当日だけ師走並みの寒さでした。

寒暖差もストレスのひとつ、と言われてます。皆様どうぞ体調にはお気をつけて。

もうすぐ春です



令和5年度 寄付金 2,500,000円

ご寄付いただきましたみなさま、誠にありがとうございました。


東京の農業振興のため、有意義に使用させていただきます。

今後ともご支援くださいますよう、よろしくお願いいたします。

内田農業振興会通信 (第2号) 令和7年2月28日発行

公益財団法人内田農業振興会：190-0023 東京都立川市柴崎町 3-5-24 JA 東京第2ビル 4階

tel 042-528-1561 fax 042-512-5761

内田農業振興会 

✉ nougyoushinkoukai_uchida@sank.jatokyo.or.jp